東京から山形新幹線で2時間。

米沢市　移住体験プログラム

米沢で暮らす体験。おためし暮らし。

いらっしゃい。米沢の生き方を教えるよ。

行程

体験内容は、事前に市や受入れ地区と協議して決定します。行程は１泊２日または２泊３日とし、宿泊先は原則農家民宿とします。

※参加者の人数、性別、民泊受入家庭の家族構成等を勘案し、ご希望に添えない場合もありますので、ご了承願います。
※実施期間：令和６年３月 31 日まで
※募集人数：24 名まで
（予算の範囲内での実施となるため、募集を打ち切る場合もございます。）

体験内容の一例

体験内容は、事前に市や受入れ地区と協議して決定します。
以下、体験内容の一例です。

【暮らし体験】地域住民との交流（必須）/ 農村民泊 /
そば打ち体験 / 農作業体験 / 雪かき体験
【移住相談】移住経験者との交流 / 移住コーディネータへの相談 /
農業体験 / 市内企業見学

利用料金

無料。
※ただし、受入れ地区までの交通費は参加者の負担となります。

参加条件

以下すべての要件を満たしている方がお申込みいただけます。
（1）市外在住で、本市への移住・交流を希望している方
（2）米沢市暴力団排除条例第２条に規定する暴力団、暴力団員でないこと。又はこれらと密接な関係を有する者でないこと
※新型コロナウイルスの感染状況により、内容を変更させていただく場合がございますので、その際はご了承ください。

申込方法

原則として「希望する日の２週間前まで」に、QR コードを読み取り、申し込みフォームに情報を入力ください。

申し込みフォーム→

▶申し込みフォームは、米沢市移住定住 WEB サイト「米沢住　移住支援制度」のページからもアクセスできます。

お問い合わせ先

〒992-8501　米沢市金池５丁目２番 25 号
米沢市役所　地域振興課　（担当：高橋）
TEL：0238-22-5111　内線2803
FAX：0238-22-0498
E-MAIL：chiiki-ka@city.yonezawa.yamagata.jp

受け入れホスト

最上川源流の里 農家民宿推進協議会
岡崎ご夫妻

米沢の関地区で「善左エ門（ぜんざえもん）」という農家民泊をされています。
米沢の暮らしや人生相談などなど、親身にのってくださいます。

受け入れホスト

最上川源流の里　農家民宿推進協議会
佐藤ご夫妻

米沢の関地区で「若松屋（わかまつや）」という農家民泊をされています。
季節ごとの米沢に受け継がれてきた体験を一緒にまわってくださいます。

米沢はよお、

おもしぇいどこがあるわけじゃねえげど、

自分でおもしぇいごとを

見っけられっかが大事だべなぁ。

米沢に初めて来た時に、
農家のおばあちゃんに言われました．

冬は雪は降るし、都会のように分かりやすく
楽しませてくれるコンテンツは沢山ありません。
だけど、「豊かさ」がここにはあると感じます。

大地からは美味しい食べ物が育ち、
最初はシャイだけど仲良くなると
いいお節介をしてくれるあたたかい地域の方がいて、
受け継がれてきた歴史と自然が近くにある。

自分にとっての「米沢の楽しみ」を見けようという
視点で滞在してみると何が見えるだろうか。

PLAN

山々に囲まれた関地区の農家民泊で、民泊のお父さん・お母さんと一緒に米沢の暮らしを体験します。
当日の過ごし方は、宿泊する民泊ごとに違うのも楽しみのひとつ。とある日の過ごし方をご紹介します。

1DAY

16:00 民泊チェックイン

21:30 就寝

17:00 白布温泉へ

08:00 朝食

19:00 お母さんの手料理

10:00 雪あそび

2DAY

20:00 みんなで団らん

13:00 米沢駅出発

＋α おためし暮らしの前後に 希望者限定

もしかしたら米沢暮らしの先輩に出会えるかも？

希望者限定で、移住にまつわる現地ガイドも実施中！
事前相談の際に、知りたいことがありましたらおたずねください！

WORK

- 就職：仕事さがしをしたい！
- 就農：米沢の農家事情？
- 起業：移住者が米沢で商売ははじめると？！

現地ガイドします！

LIFE

- 子育て：米沢ならではの子育て環境！
- コミュニティ：同年代の人に会ってみたい！
- 住まい：空き家はある？

現地ガイド
米沢市 地域おこし協力隊
移住・定住担当
たにやま のりか
谷山 紀佳